

「コペンハーゲン合意」の概要

①削減目標・行動

○長期目標

- ・IPCC報告書等の科学に基づき、産業化以前からの気温上昇を2°C以内に抑えるため、地球全体の排出量の大幅削減の必要性に合意

○中期目標等

- ・先進国は削減目標、途上国は削減行動を条約事務局に2010年1月末までに提出
- ・途上国の削減行動は、先進国の支援を受ける部分は国際的なMRV(測定・報告・検証可能な仕組み)を導入。それ以外の部分も国内でMRVを確保し、2年ごとに報告、国際的に協議。

②途上国支援

○短期資金

- ・先進国は、2010年から2012年までの期間に、300億ドルの新規で追加的な公的資金の拠出を約束。

○長期資金

- ・先進国は2020年までに1000億ドルを拠出する目標を約束。